

お 客 さ ま 各 位

北 海 道 信 用 金 庫

「令和5年度 地域密着型金融推進計画の取組結果について」

当金庫は、コロナ禍を経て、人口減少や少子高齢化の更なる進行、DXの加速、日本銀行の金融政策変更等、多岐にわたる環境変化が生じている状況下、地域専門の金融機関として、全力で「地域を守る」を合言葉に地域の皆さまへの支援力の強化を最重要課題と捉え業務にあたっております。

そのような中、皆さまから親しまれ、信頼される『アワーズしんきんバンクの実現』を目指し、令和5年度も地域密着型金融を積極的に推進してまいりましたので、その取組結果をお知らせいたします。

今後も地域経済活性化に資する取組みを、役職員一同、心を一つに「ONE TEAM(ワンチーム)」となって取り組んでまいりますので、引き続きご支援・ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

なお、各項目の詳細につきましては、別添の「令和5年度 地域密着型金融推進計画」をご参照ください。

【主な取組実績】

1. コンサルティング機能の発揮

(1) ライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮

○創業・新事業支援の強化

創業・新事業支援に係る補助金や各種施策など、(株)しんきん北海道金融センターにて情報提供を行い、相談に応じております。

なお、令和5年度の創業・新事業支援融資の取扱実績は、147件、10億49百万円となりました。

○成長段階における支援・事業転換支援の強化

認定経営革新等支援機関として、ものづくり補助金等の各種補助金制度の活用に向けて、積極的に取り組んでおります。

事業再構築補助金(第10～11回公募)では、当金庫が認定経営革新等支援機関又は金融機関として9先のお客さまの申請手続きを支援いたしました。

また、各種ビジネスマッチング事業への積極的な参画により、課題解決支援に取り組んでおります。

○経営改善支援の強化

金融円滑化対応先や経営改善支援先に対し、モニタリング・ヒアリングの実施や経営実態及び財務内容、経営改善計画の進捗状況を把握し、経営改善・事業再生支援を行い、期中に4先のランクアップを実現しました。

また、経営改善計画策定支援として、経営改善計画策定支援事業を2先に、早期経営改善計画策定支援事業を2先に活用いたしました。

○事業再生支援の強化

令和 5 年度の当金庫提案による北海道中小企業活性化協議会の活用実績は 1 件でした。引き続き、事業再生支援について積極的に取り組んでまいります。

○事業承継支援の強化

過年度からの継続案件を含め、事業承継相談 39 件の対応を行いました。相談企業には、(株)しんきん北海道金融センターの担当者と業務提携先等が訪問し対応しております。

また、北海道事業承継・引継ぎ支援センターを活用したM&Aが 1 件成約しております。

(2) 円滑な資金供給の促進

担保・保証に過度に依存しない融資を心掛け対応しております。

また、取引先の実態を把握・分析する手段として、事業性評価シートの作成を行っております。

2. 地域の面的再生への積極的な参画

当金庫の推薦により、信金中央金庫が拠出した寄付金を活用して北海道後志振興局が実施する「しりべし産ワインを核とした地域ブランド力向上プロジェクト」をオブザーバーとしてサポートしております。その一環として、本店ビルギャラリースペースにて、しりべしエリアのワイナリーを紹介するパネル、ワイン等を展示いたしました。

また、地域貢献活動の一環として、各地域の行事等に積極的参加・協力支援を行っております。

3. お客さま、地域の皆さまへの積極的な情報発信

北海道信用金庫ビジネスレポート「市町村のご紹介コーナー」にて、営業区域内の恵庭市・江別市・北広島市・千歳市を掲載いたしました。

4. 企業の社会的責任（CSR）に根ざした経営

全営業店に設置している「ご意見メールBOX」に寄せられたご意見・ご要望等(32 件)の中で、実現可能なものを経営施策に反映し、利用者満足度の向上に取り組んでおります。

また、環境省が実施する「令和 5 年度脱炭素社会実現に向けた地域金融機関の環境経営支援人材育成モデル事業」に参加し、当金庫職員や地域の事業者さま向けに環境経営等に関する研修・勉強会を開催いたしました。

以 上

令和5年度 地域密着型金融推進計画

1. コンサルティング機能の発揮

(1) ライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮

創業・新事業支援の強化

成長段階における支援・事業転換支援の強化

経営改善支援の強化

事業再生支援の強化

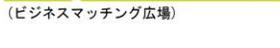
事業承継支援の強化

(2) 円滑な資金供給の促進

2. 地域の面的再生への積極的な参画

3. お客さま、地域の皆さまへの積極的な情報発信

4. 企業の社会的責任（CSR）に根ざした経営

項目	計画（取組方針）	進捗状況
1. コンサルティング機能の発揮		
(1) ライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮		
創業・新事業支援の強化	①情報の提供、適切な支援機能の強化	①創業・新事業支援に係る補助金や各種施策など、㈱しんきん北海道金融センターにて情報提供を行い、相談に応じております。 創業・新事業支援融資の全店取扱実績(令和5年4月～令和6年3月)… 147件、10億49百万円
成長段階における支援・事業転換支援の強化	①経営相談等の機能強化及び情報提供機能の一層の強化 ②新たな事業展開に向けた支援機能の強化 ③ビジネスマッチング支援等   (個別商談会)  (ビジネスマッチング広場)	①認定経営革新等支援機関として、ものづくり補助金等の各種補助金制度の活用に向けて積極的に取り組んでおります。 ②事業再構築補助金(第10～11回公募)では、当金庫が認定経営革新等支援機関又は金融機関として9先(9件)のお客さまの申請手続きを支援いたしました。 ③信金中央金庫が制作する「2023年度優待カタログ」に、取引先3社の商品の掲載が決定いたしました。 ・㈱三越伊勢丹が制作するギフトカタログ「旬彩カタログ しんきんのつなぐ力」(2024年度版)に、取引先4社の商品の掲載が決定いたしました。 ・「北洋銀行ものづくりサステナフェア2023」(7月20日)に取引先2社が出展いたしました。 ・「東急百貨店との個別商談会」(9月5日)に取引先6社が参加いたしました。 ・東京東信用金庫主催の「ひがしんビジネスフェア2023」(11月17日)に取引先1社が出展いたしました。 ・(公財)北海道中小企業総合支援センターとの共催による「食のビジネスマッチング2023in札幌」(1月24日)との個別商談会に、取引先3社が参加いたしました。 ・北海道信用金庫ビジネスレポート「北海道信用金庫ビジネスマッチング広場」に取引先12社を掲載いたしました。

項 目	計画（取組方針）	進捗状況
<p>経営改善支援の強化</p>	<p>①認定経営革新等支援機関としての経営改善支援等の実効性向上 ②地域金融円滑化に関する恒久的措置への対応 ③外部専門家との連携強化と積極的な活用</p>	<p>①認定経営革新等支援機関として、北海道中小企業支援ネットワーク等を通じて情報交換を行い、連携の強化を図っております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営改善・事業再生支援施策の活用・提案及び北海道中小企業活性化協議会の経営改善計画策定支援事業を活用し、実効性の向上を図っております。 ・経営改善計画策定支援として、経営改善計画策定支援事業を2先に、早期経営改善計画策定支援事業を2先に活用しました（策定終了1先、策定中3先）。 <p>②金融円滑化対応先や経営改善支援先(122先)に対し、モニタリング・ヒアリングの実施や企業の経営実態及び財務内容、経営改善計画の進捗状況を把握し、経営改善・事業再生支援を行っております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度中に、経営改善支援先(122先)のうち、4先がランクアップいたしました。 ・新型コロナウイルス対策支援ファンド「しんきんの礎」、政府系金融機関の新型コロナ対策資本金劣後ローン、北海道オールスターファンド(事業再生ファンド)等、新たな資金供給手法の促進を図っております。 ・政府系金融機関の新型コロナ対策資本金劣後ローンを活用し、5件の協調融資に対応いたしました。 <p>③地域プラットフォームとして、「北海道ビジネス創造連携プラットフォーム」、「北海道中小企業総合支援プラットフォーム」、「道央圏商工会議所ネットワーク」の構成機関になっております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営サポート会議や専門家派遣事業、よろず支援拠点等の外部機関・外部専門家を活用した支援活動に積極的に取り組んでおります。 ・外部専門家派遣事業を19先に活用いたしました。
<p>事業再生支援の強化</p>	<p>①中小企業活性化協議会等の一層の活用 ②RCC・サービサー等との連携 ③事業再生支援機能の強化</p>	<p>①当金庫提案による北海道中小企業活性化協議会の活用実績は1件でした。引き続き、事業再生支援について積極的に取り組んでまいります。</p> <p>②各サービサーに対するアプローチを継続実施してまいります。</p> <p>③今年度において新たにDDS等を活用した事業再生支援の取組みはありませんでしたが、引き続き、再生を目指す企業に対し、積極的かつ前向きな支援に取り組んでまいります。</p>
<p>事業承継支援の強化</p>	<p>①取引先企業の後継者問題、相続対策への対応</p> <div data-bbox="645 981 929 1220" data-label="Image"> </div> <p>(株しんきん北海道金融センター)</p> <div data-bbox="940 981 1131 1220" data-label="Image"> </div>	<p>①過年度からの継続案件を含め、事業承継相談39件の対応を行いました。相談企業には、(株)しんきん北海道金融センターの担当者や業務提携先等が訪問し対応しております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道事業承継・引継ぎ支援センターを活用したM&Aが1件成約いたしました。 ・「事業承継サポートネットワーク」の構成機関として、事業承継に関する地域の現状や課題等を共有しております。また、「事業承継診断ヒアリングシート」を活用し、経営者の承継に向けた意向調査を48社に実施いたしました。

項 目	計画（取組方針）	進捗状況
<p>(2) 円滑な資金供給の促進</p>	<p>①担保・保証に過度に依存しない融資の徹底 ②事業性評価に基づく円滑な資金供給 ③目利き能力の向上</p>	<p>①担保・保証に過度に依存しない融資を心掛け対応しております。 経営者保証に関するガイドラインの活用による無保証融資 3,884件</p> <p>②取引先の実態を把握・分析する手段として、事業性評価シートの作成を行っております。 事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資残高 1,045先 754億円</p> <p>③内部研修は、「融資実務セミナー」（若手職員向け、延べ75名参加）、「融資・渉外担当者向け研修」（中堅～ベテラン職員向け、21名参加）を実施しました。</p> <p>・外部研修は、北海道信用金庫協会主催「目利き力養成講座」に2名、「貸出審査能力養成講座」に3名が参加いたしました。</p>
<p>2. 地域の面的再生への積極的な参画</p>	<p>①地域住民及び産学官金労との連携強化 ②地域行事等への積極的参加</p>  <p>(しりべしエリアのワイナリー紹介)</p>  <p>(ワイナリー就業体験)</p>  <p>(おたる潮まつり)</p>  <p>(八軒万博)</p>  <p>(小樽運河散策路清掃活動)</p>  <p>(余市川流域クリーンアップ作戦)</p>	<p>①㈱しんきん北海道金融センターが産学官連携支援協議会の委員を務め、「産学官連携支援事業」を支援しております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のコワーキングスペースを定期的に訪問し、創業希望者からの経営相談に応じております。 ・外部支援機関が主催する「親子で学ぶ起業スクール」(9月24日)の講師を務めました。 ・当金庫の推薦により、信金中央金庫が拠出した寄付金を活用して北海道後志振興局が実施する「しりべし産ワインを核とした地域ブランド力向上プロジェクト」をオブザーバーとしてサポートしております。その一環として、本店ビルギャラリースペースにて、しりべしエリアのワイナリーを紹介するパネル、ワイン等を展示いたしました。(9月8日～12月29日) <p>②地域貢献活動の一環として、各地域の行事等に積極的参加・協力支援を行っております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光都市小樽の魅力向上に寄与するため、金庫役職員総勢67名により「小樽運河散策路清掃活動」を実施いたしました。(6月10日) ・6月15日の「信用金庫の日」に、11か店で店舗周辺の清掃活動を実施しました。また、9か店で「花いっぱい運動」を実施いたしました。 ・小樽市「おたる潮まつり」に、金庫役職員総勢95名がねりこみの踊り手などで参加いたしました。(7月29日) ・小樽市「小樽雪あかりの路」に金庫役職員総勢36名のボランティアが、オブジェの製作・メンテナンスを実施いたしました。(2月3日～2月17日) ・その他、地域や商店会の行事等にも参加・協力し、地域の皆さまと交流を図っております。
<p>3. お客さま、地域の皆さまへの積極的な情報発信</p>	<p>①経営内容・取組等に関する情報発信 ②地域に関する情報発信</p>  <p>(市町村のご紹介コーナー)</p>	<p>①ディスクロージャー誌及びホームページに経営状況を公表し、経営の透明性向上を図っております。</p> <p>②北海道信用金庫ビジネスレポート「市町村のご紹介コーナー」にて、営業区域内の恵庭市・江別市・北広島市・千歳市を掲載いたしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道外信用金庫の年金旅行会等をお迎えする際に、お土産店を紹介する散策マップを提供するなど、地域のPRに取り組みました。

項目	計画（取組方針）	進捗状況
<p>4. 企業の社会的責任（CSR）に根ざした経営</p> <p>①各種セミナーの開催 ②金融経済教育の実施 ③CS向上への取組み ④環境問題への取組強化</p>	<p>①各種セミナーの開催 ②金融経済教育の実施 ③CS向上への取組み ④環境問題への取組強化</p>  <p>(経済講演会)</p>  <p>(創業スクール)</p>  <p>(小樽科大学提供講義)</p>  <p>(個別法律相談会)</p>  <p>(本店ビル植栽)</p>	<p>①森永卓郎氏(経済アナリスト・獨協大学経済学部教授)を講師に迎え、「激動の日本経済、これからどうなる？」と題し、北海道信用金庫経済講演会を開催いたしました。(参加者数：489名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営者向け「個別法律相談会」を開催いたしました。(参加5先) ・年金受給予定者を対象とした年金セミナー「お役に立つ年金の知識」を、江別市、小樽市、石狩市、札幌市にて全4回開催いたしました。 ・「創業スクール」を開催いたしました。(10月3日～11月8日 延べ参加者45名) <p>②小樽科大学において「商学特講～信用金庫の役割と地域経済活性化」と題し、提供講義(前期2単位)を開催いたしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金融教育の一環として、小中学生等の職場見学を受入しており、10月には寿都支店で高校生1名の職場見学を受入いたしました。今後も依頼があった場合は、積極的に対応いたします。 <p>③お客さま満足度調査において、お客様の声アンケート結果及びご意見・ご要望等(12件)を集約し、利用者満足度の向上に取り組んでおります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全営業店に設置している「ご意見メールBOX」に寄せられたご意見・ご要望等(通期32件)の中で、実現可能なものを経営施策に反映し、利用者満足度の向上に取り組んでおります。 ・高い業務知識と優れた対応能力を持つ職員を認定する制度「CSマイスター」は、令和6年4月1日現在で6名となっております。「CSマイスター」は内部の研修講師等に優先的に指名しており、他の職員の模範・目標となることで、業務担当者全体の能力向上を図っております。 <p>④「クールビズ2023」(5月22日～10月31日)を実施いたしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ウォームビズ2023」(12月1日～3月29日)を実施いたしました。 ・二酸化炭素排出量削減に向け、当金庫の「環境自主行動計画」に基づき各種取組みを実践しております。 ・紙使用量の削減に向け、ペーパーレス会議システムの導入、ディスクロージャー誌の一部電子化等に取り組んでおります。 ・紙保存書類の一部を電子保存とし、ペーパーレス化の推進を図りました。 ・お客さま用の販促品等の一部について、環境に配慮した素材(FSC認証紙・カーボンオフセット用紙等)を使用しているものを採用しております。 ・地域のESGに関する課題の解決に向け、環境対策のための二酸化炭素排出削減や省エネルギーに寄与する事業及び事業所への融資を促進すべく「環境対策支援ローン」を取り扱っております。 ・環境省が実施する「令和5年度脱炭素社会実現に向けた地域金融機関の環境経営支援人材育成モデル事業」に参加し、当金庫職員や地域の事業者さま向けに環境経営等に関する研修・勉強会を開催いたしました。 ・本店ビルの植栽が「さっぽろみどりMAP」に掲載されました。